（様式１）

平成 24 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） １２７	**提案機関名**	全農神奈川県本部　農産部
要望問題名	湘南ゴールドの栽培適地の選定ならびに栽培技術指導等について（継続）	
要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）　】 現在、「湘南ゴールド」のブランド化に向けた普及、産地化による生産量の拡大を進めているが、栽培環境により個体毎で果実品質に差が見受けられる。 早期着花技術及び栽培管理技術の指導、研究を引き続きお願いしたい。		
解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内	
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術センター　③水産技術センター ④自然環境保全センター	
備　考		

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	足柄地区事務所
対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可		
試験研究課題名　湘南ゴールドの栽培技術の確立			
対応の内容等 ご指摘頂いた要望課題については、上記課題の中で、高品質安定生産を目標に取り組んでいるところです。 なお、ご指摘のありました個体毎の果実品質の差については、着果部位別の収穫などにより、ある程度の範囲内に収められると思いますが、販売保証的なレベルでは、非破壊センサーに頼る必要があります。それについては、当所経営情報研究部において、携帯型近赤外分析装置による湘南ゴールドの空洞、糖度測定技術の開発を行っており、非破壊的な測定の可能性が見いだされています。			
解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内		
備　考			